

正午なり (1978)

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 Color
時間 103分
初公開日 1978/12/30
公開情報 A T G

【解説】

丸山健二の同名小説を漫画家の福地泡介が脚色し後藤幸一が監督した。出演した長門裕之は製作にも名を連ねている。後藤幸一（監督）と金田賢一、手塚さとみのデビュー作。

東京の生活になじめないまま、忠夫は故郷である信濃に帰ってきた。親友の哲治にスナックへ連れて行かれた忠夫は、そこで働くあけみに一目惚れする。哲治が金を借りに忠夫の家を訪ねてくるが、スナックのホステスいずみと東京へ行くためだと言う。忠夫が反対するのも聞かず二人は金を持って町を出てしまうが、哲治は東京でいずみに捨てられ、すぐに町に帰ってきた。あきらめきれない哲治はいずみの働くスナックへ行くが、彼女の昔の男に殴られてしまう。忠夫も男に殴られたが、あけみから「店が終わるまで待っていて」と言われ…。

【クレジット】

監督 後藤幸一
製作 西村隆平
合田浩久
長門裕之
原作 丸山健二
脚本 福地泡介
撮影 西浦清
編集 鈴木昌春
音楽 レイ・デービス
助監督 森清和夫
出演 金田賢一 忠夫
田村幸司 哲治
結城しのぶ あけみ
原田芳雄 男
若杉愛 レイコ
手塚さとみ 百合子
津山登志子 いづみ
南田洋子 忠夫の母
垂水悟郎 忠夫の父
長門裕之 市役所の伯父
萩本欽一 氷屋
渡辺真由美 恵子
いとうめぐみ みどり

水谷美香 マユミ
草薙幸二郎
真弓田一夫
緑八千代
高嶋秀武
石津康彦
清川正廣
絵沢萌子